



43 館内デジカメ探偵団

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

問題用紙の写真を見ながら館内廊下にあるものを探し出し、デジタルカメラに撮影します。

1 ねらい

写真と同じものを仲間と協力して探し出す活動を通して、観察力を養います。

2 場所・人数・期間・時間

- ① **場所・人数** 館内廊下 70人程度 個人でもグループ(2~5人)でも可
 ※スタート・ゴール場所としていずれか一部屋を使用
 (プレーホール、大ホール、小ホール、自然観察室、玄関ホール)
 人の出入りがある時間帯は玄関ホール不可
- ② **期間** 通年
- ③ **時間** 1~2時間程度

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	デジタルカメラ (多くあれば活動しやすくなります。)	
個人	特になし	
自然の家	・デジタルカメラ ・問題用紙	・12台 ・8種類×2セット

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
スタート&ゴール係	・スタートとゴール後の指示。答え合わせをする。
巡回指導係	・館内を巡視しながら、支援・安全確保をする。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具準備・探検の仕方・諸注意
 (渡された問題用紙にある物を探し、デジタルカメラで同じように撮ってくる。)
 (答えあわせをして全部見つけていれば終了。)
- ② デジタルカメラの使い方の説明
- ③ 探検
- ④ 解答・まとめ
- ⑤ カメラ内のデータを消去
- ⑥ 片づけ

7 その他

- ・ 活動場所は館内廊下だけになります。部屋には入らないようにしましょう。
- ・ 必ずデジタルカメラのストラップに手首を通すようにしてください。
- ・ 走ったり、大きな声を出したりしないようにしてください。
- ・ 1つの班にカメラが1台なので、交代で写真を撮るなど、全員が活動できるような工夫が必要です。

《資料》

☆問題用紙の例

館内デジタルカメラ探偵団 H

(注) 走らずに歩いて移動しましょう。デジタルカメラのストラップを手首にかけて持ちましょう。探すものは全部ろうかにあります。



※デジタルカメラの画素調整について

- ・ 種少家 No.1~11 FUJIFILM
メニュー→ ピクセル →コマ数 (一番大きいコマ数 40, 53)
- ・ 種少家 No.12~17 Nikon
メニュー→ 画像 →下の画素数 (画素数が小さい) 640×480)